

ながもり通信

～nagamori newspaper～

発行日：2025年11月1日 No.0052 HP：https://nagamori.jimdofree.com/

知っトク

東照宮



今月の注目スポットに久能山東照宮ができたので、東照宮のお話をしますね。東照宮には行かれたことがありますか？日光は栃木県、久能山は静岡県にあります。日光へは、陽明門の改修工事のときにお邪魔しました。所々工事中だったのですが、煌びやかな神社だったと記憶しています。では、なぜ家康が祀られている神社が2つあるのか。それは家康の遺言に「遺体は久能山に葬り、葬儀を増上寺で行い、位牌は大樹寺に納め、一周忌が過ぎてから日光山に小さな堂を建てて勧請せよ」勧請とは、神仏の分身を別の場所に迎えて祀ることを意味します。この勧請せよという家康の遺言により、家康の魂は神格化され東照大権現として神社の祭神となりました。細かい指示があったんですね。実際、信長は1代で終わり、秀吉は2代、家康にいたっては15代も続き泰平の世の礎を築いたので、すごい人です。日本が誇れる3英傑は知っていますか？3人とも愛知県出身なんですよ。

織田信長(愛知県西部出身)「鳴かぬなら殺してしまえホトトギス」強烈なリーダーシップで天下布武を掲げた人です。楽市楽座を実施した人でもあります。豊臣秀吉(名古屋出身)「鳴かぬなら鳴かせてみようホトトギス」農民の身分から、天下人になった人です。人たらしと言われたほど、気配り上手で天下統一を実現した人でもあります。

徳川家康(愛知県東部出身)「鳴かぬなら鳴くまで待とうホトトギス」幼少時代は、人質として暮らすなど苦労人でした。適材適所で人の配置がうまい人でもあります。

当初、東照宮は家康の遺言通り質素な作りでした。創建者は二代将軍秀忠。現在の形にしたのが、三代将軍家光でした。とても家康のことが大好きだったと言われている人です。増築するにあたってお金を惜しまなかったそうです。そして意外に知られていないのが、秀吉が祀られていることです。秀吉を祀る豊国神社を破壊するなどして、秀吉の神格化を阻んだのに何故？となりますよね。秀吉とともに源頼朝が祀られるようになったのは明治以降のことです。それまでは、山王神、摩多羅神という神様が祀られていました。明治時代に神と仏、神社と寺院を区別する「神仏分離」が行われ摩多羅神(仏教の神)が問題になるとして、山王神を豊臣秀吉、摩多羅神を源頼朝に変更し神道に統一したといえます。この神仏分離は日本の信仰の歴史に大きな混乱をもたらしました。明治時代の終わりには、この政策は放棄されています。山王神を秀吉にすると決めたのは誰なのか定かではないのですが、天下統一を成し遂げ戦国時代を終結へと導いた武将で、家康とは協力関係、敵対関係が入り混じりましたが、よきライバルでもある秀吉を相殿神としたのでしょうか。

日光東照宮の陽明門をくぐって正面右手の神輿舎に、中央に家康、右手に秀吉、左手に源頼朝の3基の神輿が安置されています。訪れた際には、ぜひ参拝してくださいね。見どころは、他にもたくさんあります。私が一番好きなのは「眠猫」です。江戸時代に活躍した名匠左甚五郎作と言われています。この先には墓所があるので、横入りして悪事をしようとする人を通さないように門番として彫られたと言われています。眠猫の裏側をみると雀の彫刻があります。猫が眠っていると雀も安心して遊べる＝平和な斜め上に続く

時代になるようにとの願いを込めて彫られたと言われています。陽明門には、508体もの精巧な彫刻が施されています。じ〜っと見入ってしまいます。飽きないので日暮らしの門ともよばれています。日光のほうが目されがちですが、家康が遺体は久能山に葬りと遺言にあった久能山東照宮。こちらの社殿も彫刻、模様、組物などに桃山時代の技法も取り入れられた江戸初期の代表的な建造物です。もともと久能山は日本平とともに平野でしたが、その後の隆起によってでき長い年月の間に浸食していき硬い部分のみ残り現在の孤立した山となりました。久能忠仁が初めて山を開き一寺を建て、観音菩薩の像を安置し補陀落山久能寺と称したことに始まります。多くの僧坊が建てられ、鎌倉初期には360坊、1500人もの宗徒をもつ大寺院となったといえます。久能寺は、東海道屈指の寺院として栄えましたが、鎌倉時代中期、山麓の失火により類焼し昔の面影はなくなりました。武田信玄が久能山が要害であることを聞き、山頂に城砦を儲け久能城と称しました。武田家が滅び駿河国一帯が徳川家の領有することになりました。こうして要害の地であることに早くから着目していた家康は、外敵が容易に近づけず、大海原を眼前に臨み、背後には富士山に見守られているこの地を墓所を選びました。

久能山東照宮へは、自動車の乗り入れはできません。参拝には、日本平ロープウェイか久能山下からの徒歩ルートがあります。徒歩ルートは、山のふもとと表参道入口の大きな石鳥居から1159段の石段を上って約20分で社殿にいきます。私は迷わずロープウェイを選びます(*´艸`)

久能山付近には他にも観光スポットが多数あります。ロープウェイ売店「門前の恵み たいらぎ」では、静岡県産みかんのジュースが出てくる蛇口があります。これ1回はやってみたいですね〜とても美味しそうですよね。そして清水港にはフェルケール博物館(港と船の博物館です)、天女が羽衣をかけたと言われる松がある三保の松原、登呂遺跡(弥生時代の集落・水田の遺跡)、日本平動物園(ホッキョクグマを間近に眺められる猛獣館や頭上間近を鳥がとぶフライングメガドームなど動物を五感で感じてもらえる展示が人気です)、駿府城址(家康が隠居生活をおくった城です。)色々ありすぎて書ききれませんが、見る食べるに事欠かない静岡ですので、ゆっくり見てまわって、宿泊するのもありだと思います。

そして国宝久能山東照宮 夜間特別拝観もぜひ行ってくださいね。1日800名限定でチケット購入が必要です。限定枚数に達し次第、販売終了となりますので、ご注意ください。久能山東照宮HPからセブンチケット、EX旅先予約にて購入ができます。但しEX旅先予約での購入には会員登録が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、久能山東照宮HPにて、記載がありますので、興味がある方はご覧ください。

今月のスケジュール

11月4日(火)〜	あったか鍋焼きランチが始まります
11月13日(木)・28日(金)	レンジDEランチ おすすめ 鶏とトマトのチーズ焼き
11月10日(月)	日替わり弁当 おすすめ Wエビフライ自家製ゆず胡椒マヨ

今月の注目スポット

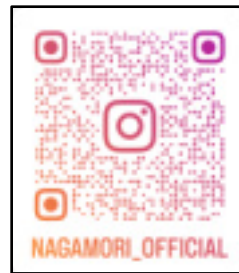
※日時など詳細はお出かけ前にご確認ください

久能山東照宮 夜間特別拝観・IRODORI・★静岡市
期間：2025年09月23日(火)〜12月7日(日)

東照宮といえば徳川家康公、「日光東照宮」「久能山東照宮」と2つありますが、違いは最初に葬られたのが久能山東照宮、そして後に神様として祀るために建てられたのが日光東照宮となります。久能山東照宮は、国宝で創建当時の社殿がほぼ現存しています。東照宮といえば、華やかな社殿が思い浮かぶと思いますが、この特別拝観の期間のみライトアップされ、とても幻想的な雰囲気になります。信長公ファンの私でもぜひ行ってみたい場所の一つでもあります。12月金・土・日 18:00〜21:00(最終入場20:00)1日800名限定チケット制で、セットにはロープウェイ往復と拝観券がついています。徒歩ルートでの入場はできませんのでお気を付けください。詳しくは、久能山東照宮ホームページをご覧ください。

STAFF募集中

※詳細は、ご希望の勤務工場に
お問合せください。
お待ちしております！



都道府県クイズ

都道府県クイズ

次に該当する都道府県名をあててください。

- ① 梨の生産量が日本イチです。
- ② 落花生の生産量が日本イチです。
- ③ 陸で接している県は茨城県、埼玉県、東京都です。

答えは 次号で

前号の答えは 茨城県